

●第6回臨床解剖研究会のご案内

期 日：平成14年7月20日（土）

会 場：ホテルセンチュリーハイアット東京 東京都新宿区西新宿2-7-2（電話 03-3349-0111）

参加費：5,000円

主 題：三次元画像処理による解剖学的新知見

特別講演：「肝の門脈主幹外静脈還流域—画像による解剖学的検討と画像所見—」

松井 修 先生（金沢大学放射線科教授）

ランチョンセミナー：

「三次元 CT アンギオグラフィーによる頭蓋内血管構造の示現」

片田和廣先生（藤田保健衛生大学放射線科教授）

演題締切：平成14年4月15日（月）必着

応募用紙またはフロッピーディスクを、第6回臨床解剖研究会事務局宛、簡易書留にてお送りください。詳細は事務局にお問い合わせください。

当番世話人：草野正一（防衛医科大学校放射線医学講座教授）

事務局：防衛医科大学校放射線医学講座 第6回臨床解剖研究会準備委員会（担当 徳丸阿耶）

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2（電話 042-995-1211 FAX 042-996-5214）

* * *

●編集後記

昨年発行のNo. 1に引き続き、臨床解剖研究会記録No. 2を発行することができました。今号から英文抄録も合わせて掲載することにいたしました。より一層皆さまの役に立つ記録集となるよう育てていきたいと思っております。No. 2発行に当たってお世話になった方々に厚く御礼申し上げます。また、本研究会の発展のためにも記録に対する皆さま方のご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

世界の臨床解剖学会の予定をご案内いたします。今年は、AACA（米国臨床解剖学会）が6月4～7日にフロリダのGainesvilleで、BACA（英国臨床解剖学会）がスペインと協力して7月22、23日にBarcelonaで、また、来年2003年7月8～11日にはAACA、BACA、ASANZ（オーストラリア・ニュージーランド解剖学会）、ASSA（南アフリカ解剖学会）等の学会が参加してオーストリアのGrazにてEACA（ヨーロッパ臨床解剖学会）が開催されます。EACAにはJRSCA会員の多数の参加が期待されております。

さて、昨年11月の持ち回り世話人会により、大友 邦（東京大学放射線医学教授）、松井 修（金沢大学放射線医学教授）、栗林幸夫（慶応義塾大学放射線科学教授）、堀口正治（岩手医科大学解剖学第1教授）の各先生方に新たに世話人会に加わっていただくことになりましたので、この場を借りてご報告申し上げます。しかしながら、堀口正治先生には本年1月13日に不慮の事故にて他界されました。ここに心よりお悔やみ申しあげ、謹んでご冥福をお祈りいたします。（会長 佐藤達夫）

* * *

臨床解剖研究会記録 No. 2 2002年2月発行

編集・発行 臨床解剖研究会
東京医科歯科大学機能解剖学
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
TEL 03-5803-5145 FAX 03-5803-0116

印刷・製本 小宮山印刷工業株式会社
